

岩手大学「ISO14001と産学官民連携を活用した「π字型」環境人材育成プログラム」学外実習一覧

★岩手大学認定資格「環境管理実務士」取得希望者は、地域や社会に主体的に関わりを持ち、その経験を踏まえて環境マネジメントの観点から提言書をまとめ、提出してください。
提出された提言書は、公表されます。

☆学外実習（ボランティア活動とインターンシップ）に3日間以上参加し、提言書を提出することが、岩手大学認定資格「環境管理実務士」の取得要件です。

★学外実習に参加する学生は、受入団体・岩手大学環境人材育成プログラムと覚書を取り交わす必要があります。

詳細は、中島 清隆（なかしま きよたか）（事務局2階環境マネジメント推進室、TEL & Fax : 019-621-6912、E-mail: knakashi (at) iwate-u.ac.jp）

までご連絡ください。お手数ですが、メールアドレスの（at）は、@に直してご連絡ください。

☆学外実習に参加する学生は、学生教育研究災害傷害保険と学研災付帯賠償責任保険に加入する必要があります。詳細は学生支援課6番窓口（019-621-6506）にお問い合わせください。

★○は実施が確定したもの（2013年11月8日現在）です。緑で塗っているところは現在募集している活動です。新たな学外実習は実施が確定次第、適宜お伝えします。

平成25年度岩手大学環境人材育成プログラム学外実習の内容一覧

詳細は紹介団体にお問い合わせください。

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|---|-----------------------|----------------------------------|--|--|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1 | 東日本大震災に伴う 学生ボランティア | 岩手大学学生支援課 | <ul style="list-style-type: none"> 沿岸部の被災地 盛岡市などの被災地以外（選択） | <ul style="list-style-type: none"> 自主的にボランティア登録（保護者の同意が必須条件）を行う ボランティア活動保険加入要 大学が行うボランティア活動に関する講習会受講要（単位認定に必須） 大学に寄せられたボランティア要請に関する情報は、ホームページ等で確認要 | 随時募集 | なし | 岩手大学学生センターA棟 学生支援課7番窓口 TEL : 019-621-6749 E-mail : gkikaku (at) iwate-u.ac.jp または 岩手大学学生ボランティア団体協議会内 「天気輪の柱」 TEL : 019-621-6630 詳細は http://www.iwate-u.ac.jp/mobile/volunteer_touroku.html http://www.iwate-u.ac.jp/mobile/volunteer_touroku.pdf |
| 2 | 農場経営に関する インターンシップ | 吉原農場・ 岩手大学 環境人材育成 プログラム | 吉原農場 北海道上川郡 | <ul style="list-style-type: none"> 岩手大学環境マネジメント学生委員会所属学生に参加者限定 吉原農場の経営に関する活動及び農場経営あるいは北海道・日本の農業に関連する講話研修 吉原農場までの往復交通費その他費用要（宿泊場所と食事は吉原農場で提供） | 2013年 8/8（木） ～8/10（土） 2泊3日 | 3名 7/22 （月） 8：29 受付 締切 | INS : CSR / 環境人材育成研究会事務局 中島 清隆（なかしま きよたか） 〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18番8号 事務局2階 環境マネジメント推進室 TEL& Fax : 019-621-6912 E-mail : knakashi (at) iwate-u.ac.jp http://www.iwate-u.ac.jp/eoedu/ |

平成 25 年度岩手大学環境人材育成プログラム学外実習の内容一覧

詳細は紹介団体にお問い合わせください。

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|-----|--|---|---|---|---|----|--|
| 3 | IES 自己評価 (インターンシップ) | 盛岡市役所 環境企画課 | 盛岡市役所内 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩手大学ISO14001内部監査研修修了と岩手大学の内部監査経験あり(経験中でも可) ・事前説明会あり(6月中旬) ・IES自己評価先事前訪問あり(6月下旬) ・体験レポートの提出要(7月下旬まで) | 2013年 6月下旬 -7月上旬 8日間程度 | 5名 | INS: CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先: No.2 に掲載分と同じ) |
| 4 | 盛岡市役所における 環境配慮活動の 現状分析 (インターンシップ) | | 盛岡市役所 環境企画課 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩手大学 ISO14001 内部監査体験済 | | | |
| 5 | 松尾鉦山跡地における 育樹活動 (ボランティア活動) | 社団法人 東北地域環境計画 研究会 | 松尾鉦山跡地 B堆積場 平成 18~24 年 度植栽地 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年度作業実施個所の状況確認・平成 18~19 年度植栽地他 ・サクラ、ミズナラ等苗木植栽 ・ミヤマハンノキ、アキグミの剪定、チシマザサの刈払い ・作業用具: 草刈鎌・スコップ・唐鍬・移植ベラ・長柄の剪定鋏・剪定鋏・刈り払い機・長袖の作業着・帽子・長靴・軍手・着替え用下着・かっぱ ・小雨決行・荒天中止 | 2013年 7/28(日) 10/6(日) 9:30~12:30 | なし | 社団法人東北地域環境計画研究会事務局 担当: 佐賀耕太郎・浅沼晟吾 〒020-0173 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子 152-137 TEL: 019-601-2377 FAX: 019-601-2395 E-mail: mail (at) tokanken.jp INS: CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先: No.2 に掲載分と同じ) |
| 6 | 間伐運動会 | 社団法人 東北地域環境計画 研究会 野鳥の会盛岡支部との 共催 | 盛岡市綱取ダム を通り 10km ほど 中津川上流(銭掛 集落の先の左側) にある、よろこび 橋(案内板を設 置)から林道に入 り約 1km 先野鳥 の会記念碑付近。 | <ul style="list-style-type: none"> ・間伐済みの丸太を整理し猛禽類の餌狩り場を作ります。 ・服装・持ち物: 作業衣・長靴・ナタ、カマ、手ノコ、軍手、帽子、飲食物。 ・小雨決行。 | 2013年 10/12(土) 10~14時 | | |

平成 25 年度岩手大学環境人材育成プログラム学外実習の内容一覧

詳細は紹介団体にお問い合わせください。

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|-----|--|--|--------------------------------------|---|------|----|---|
| 7 | エコプロダクツ 2013 岩手大学の 環境と震災復興への 取り組み展示企画 (体験的環境学習) の 立案、発表、実施と実証 (ボランティア) | 岩手大学 環境マネジメント 推進室 | エコプロダクツ 2013 会場 (東京ビックサ イト) | <ul style="list-style-type: none"> ・日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2013」大学・教育機関コーナーに、岩手大学は環境と震災復興への取り組みを展示いたします。 ・多くの方々が岩手大学の展示ブースにお越しただけ、岩手大学の取り組みを分かりやすく伝え、来場者に環境学習を体験していただける企画の立案、発表と実施、検証を行う活動です。 ・「環境管理実務士」取得希望者優先。 ・下記の予定に全出席できる方。 10/9 (火) 午前 8 : 30 申込締切 【予定】 10月中旬 初回打ち合わせ (顔合わせ) 10月下旬~11月上旬 ヒアリング調査 11月中・下旬 企画案のプレゼン 12/14 (土) 10~17時 (撤収作業まで)「エコプロダクツ 2013」岩手大学の展示ブース運営 <ul style="list-style-type: none"> ・費用：12/14 (土) 3人分の旅費・宿泊費 (2泊3日) は岩手大学環境人材育成プログラムで負担。その他の費用は自己負担。 | | 3名 | 岩手大学環境マネジメント推進室事務局 INS : CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先 : No.2 に掲載分と同じ) |
| 8 | Kids' ISO14000 プログラムに基づく 岩手大学の環境配慮 活動 | 岩手大学 環境マネジメント 推進室 特定非営利活動法人 国際芸術技術協力機構 | 岩手大学内 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Kids' ISO14000 プログラム」は、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の骨子を生かした環境教育プログラムです。 ・このプログラムに基づき、岩手大学における「教室の省エネ推進活動」あるいは「外来者の利用を踏まえたゴミ分別推進活動」を進めていただきます。 | | なし | 特定非営利活動法人国際芸術技術協力機構マネージャー 鳥山和夫氏 岩手大学環境マネジメント推進室事務局 INS : CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先 : No.2 に掲載分と同じ) |

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|-----|--|--|---------------------------------|---|------|----|--|
| 9 | 来館者への インタープリター活動 および環境教育支援 (ボランティア) | 特定非営利活動法人 環境 パートナーシップ いわて | 環境学習交流 センター (アイーナ 5 階) | <ul style="list-style-type: none"> ・インタープリターとは、来館者がより深く展示を理解したり、楽しく体験することをお手伝いする専門のスタッフです。 ・インタープリター研修の参加要。 日時： 場所： 目的：環境学習交流センターにおけるボランティアのインタープリターを養成するための研修として実施。 内容 1.環境学習交流センターについての概要説明 2.「インタープリター」って何？ 3.センター内のプログラムの紹介・体験・レクチャー および来館者に対する対応についての説明：「発電体験コーナー」／「もてるかな」／「未来は変えられる」／「フードマイレージ」／「環境紙芝居」など 4.今後のボランティア参加のスケジュール調整 センター内における訪問学習の対応、県内各地で開催する「環境学習広報車：エコカーゴ」での出張環境学習会、または土日祝日開催の特別イベント（キャンドルナイト、こどもエコクラブ交流会など）開催時の繁盛日について、ボランティア参加できる日を、具体的に話し合いで調整していく。 | | なし | 特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて 大石・高橋 環境学習交流センター連絡先 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7 番 1 号 いわて県民情報交流センター（アイーナ）5F TEL：019-606-1752 FAX：019-606-1753 E-mail：eco (at) isop.ne.jp INS：CSR／環境人材育成研究会事務局 （連絡先：No.2 に掲載分と同じ） |
| 10 | 環境報告書作成後の フォローアップ エコアクション 21 認証取得支援 (インターンシップ) | 岩手県中小企業家同友会加盟企業 ＋ 岩手大学講義 「環境マネジメント実践演習」 協力企業 | | <ul style="list-style-type: none"> ・岩手大学講義 「環境マネジメントと岩手大学」 受講済 または岩手大学内部監査員養成 研修修了 ・岩手大学の内部監査経験有または 経験中 | | | 岩手県中小企業家同友会事務局 〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5 盛岡市産学官連携研究センター1F TEL：019-626-4477 FAX：019-626-1644 E-mail：info (at) iwate.doyu.jp INS：CSR／環境人材育成研究会事務局 （連絡先：No.2 に掲載分と同じ） |

平成 25 年度岩手大学環境人材育成プログラム学外実習の内容一覧

詳細は紹介団体にお問い合わせください。

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|-----|---|--|------|---|------|----|---|
| 11 | ①「子どもの環境教育プログラム」 ②「循環型のくらしの場づくり」 ③「オータムスクール」 ④ 森の生活スクール ⑤「いわて循環の森フォレストスクール」 (ボランティア) | NPO 法人 岩手子ども環境研究所 (森と風のがっこう) (葛巻町：盛岡から約 1 時間半) ※最寄の公共交通機関から送迎有り。 | | ▼内容：子どもたちの活動を支えるグループ付のスタッフ、子どもたちの食事づくりをサポートするキッチンスタッフなど。泊まり込みの活動（食事等は支給）。活動当日だけではなく、事前の準備も一緒をお願いしています（子どもたちと生活を共にするため、まずはスタッフ同士が生活を創り上げ、子どもたちを受け入れる雰囲気を整えた上で、活動を始められるようにしたいと考えています）。 ▼条件：年齢、18 歳以上。性別不問。子どもたちとの活動や環境と調和した暮らしに興味があり、まなぶ意欲のある方。 ▼備考：事前打合せ or 研修有り（場所、日程は要相談。） 滞在中の食事はこちらで提供。 | | | NPO 法人岩手子ども環境研究所 黍原 豊 (きびはら ゆたか) 〒028-5403 岩手県岩手郡葛巻町江刈 42-17 TEL&FAX.0195-66-0646 E-mail : morikaze0 (at) gmail.com http://www5d.biglobe.ne.jp/~morikaze/ INS : CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先 : No.2 に掲載分と同じ) ▼過去のサマースクールの様子 森風ブログ http://www5d.biglobe.ne.jp/~morikaze/report.cgi?no=145 YouTube「いきいき夢キラリ」(2007 年サマースクールの様子) http://youtu.be/zv3-9z8Yi60 |
| 12 | 工藤建設株式会社 における インターンシップ | 工藤建設株式会社 奥州市水沢区真城字 北館 38 番地 1 http://www.ecokudo.com/ | | ・自然エネルギー活用等事業（風力発電、地中熱利用、太陽光発電その他） ・計測されているデータを題材として卒業論文に取り組む学生 | | | INS : CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先 : No.2 に掲載分と同じ) |
| 13 | 「ヒーリングプロジェクト」 (ボランティア活動) | NPO 法人 ASIA Environmental Alliance 任意団体 「あさがおネットワーク」 | 釜石市内 | ・仮設住宅の住民の皆様と花の寄せ植えのワークショップ活動を行い、花と緑を提供するボランティア活動 ・費用：宿泊費 (1 泊約 6000 円)・食費・ボランティア保険の加入は個人負担 | | なし | NPO 法人 ASIA Environmental Alliance 担当 管 (スガ) infoaea@aea.main.jp INS : CSR/環境人材育成研究会事務局 (連絡先 : No.2 に掲載分と同じ) |

平成 25 年度岩手大学環境人材育成プログラム学外実習の内容一覧

詳細は紹介団体にお問い合わせください。

| No. | 体験内容 | 受入団体 | 就業地 | 受入条件など | 実習期間 | 定員 | 紹介団体 |
|-----|--|------------------------|--|--|---|----|--|
| 14 | 「エコボランティアプロジェクト」 (ボランティア活動) 植林、自然遊歩道の建設や整備、種子の採取、外来樹や雑草のコントロール、フェンス&堤防作り、動植物の生息地の保護など。 | 国際教育 交換協議会 日本代表部 | オーストラリア国内 13 都市及びニュージーランド国内 2 都市から選択。 (アメリカ 8 週間以上の滞在が原則) | <ul style="list-style-type: none"> ワークショップ内での共通語は原則英語 宿泊場所： テント、NGO 施設、学校など | 1 週間以上、週単位での任意参加、通年受付 | なし | 岩手大学研究交流部国際課 〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-34 TEL : 019-621-6057 FAX : 019-621-6290 (参加費補助やオリエンテーションなどの参加者支援事業を実施) 国際教育交換協議会日本代表部 (本学国際ボランティア等参加者支援事業採択者は原則 8~9 月(夏季休暇)のうち任意の期間の参加をしていただきます。) 本学国際ボランティア等参加者支援事業 支援予定人員： 一年度あたり 7 名程度 支援経費： 一人当たり 6 万円 |
| 15 | 「ボランティア&ホームステイ」 (ボランティア活動) 児童プログラム(オーストラリア、ニュージーランド)、動物保護、環境保護(カナダ)から希望の分野を選択 | | カナダ オーストラリア ニュージーランド | <ul style="list-style-type: none"> 日常会話程度の英語力を有することが望ましい(※カナダのみ電話インタビュー有り) | 2 週間以上 通年受付 | | |
| 16 | 「国際ボランティアプロジェクト」 (ボランティア活動) (古城や教会の修復、子どもキャンプの手伝い、中世のお祭りの企画、ウミガメの保護、農作業、社会福祉、文化交流など) | | 約 30 カ国(ヨーロッパ諸国、メキシコ、ベトナム、韓国など)から選択 | <ul style="list-style-type: none"> 語学力は原則問わないが、ワークキャンプ内での共通語は原則英語。 (※キャンプによっては一定の英語力が要求される場合もある) 宿泊場所： 古城、修道院、寮、農家、テント、NGO 施設、学校など | 4~9 月下旬の 2 週間 (開始日・期間は各プロジェクトによって異なる)。 | | |